

技能証明申請手続操作マニュアル

<技能証明申請編>

08.代理人による技能証明申請 の再申請方法

目次

01.はじめに（代理人による技能証明申請を希望する皆様へ）	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.08-2
02.ドローン情報基盤システムの利用に当たっての留意事項	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.08-3
03.代理人による技能証明申請の再申請に必要なもの	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.08-4
04.代理人による技能証明申請の再申請のステップ	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.08-5
05.Step1：ドローン情報基盤システムにログインする	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.08-6
06.Step2：申請状況を確認する	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.08-9
07.Step3：再申請する申請手続きを選ぶ	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.08-10
08.Step4：申請内容を修正する	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.08-12
09.Step5：再申請する	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.08-14
10.Step6：到達確認をする	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.08-16

01.はじめに（代理人による技能証明申請を希望する皆様へ）

- ドローン情報基盤システムでは、技能証明の各種申請、申請取下げ、再申請、申請状況確認を行うことができます。
- このマニュアルには、ドローン情報基盤システムの操作方法を記載していますので、必要な手続きを行う場合にご覧ください。
- より理解を深めるためには、このマニュアルと併せてドローン情報基盤システムに掲載している[よくある質問](#)のページをご覧ください。

02. ドローン情報基盤システムの利用に当たっての留意事項

- ドローン情報基盤システムの申請手続き中に60分以上操作を中断（何も操作しない状態）されると、手続きのやり直しが必要になります。これは、パソコンまたはスマートフォンから離れている間に悪意を持った第三者に画面を見られ、個人情報が漏洩するリスクを下げるための保護機能です。
- 各フォームに入力すべき情報や、入力の方法が分からない場合、フォームの項目名の隣にある ⓘ マークにマウスのポインターを合わせて頂くことで、フォームに入力すべき情報や入力情報の説明を表示できます。（スマートフォン利用の場合は、タップいただくことで表示されます。）
- システムを使用中は、ブラウザの「戻る」ボタンや「更新」ボタン等、ブラウザのボタンは、押さないでください。システムが、正常に動作しなくなる可能性があります。
- 複数端末による同時ログインはシステムが正常に動作しなくなる恐れがあるため、実施しないでください。
- 無人航空機登録制度やレベル4実現に向けた新たな制度、その他の飛行のルール等は、[国土交通省のホームページ](#)をご覧ください。
※リンクを押すと外部サイトが開きます。

03.代理人による技能証明申請の再申請に必要なもの

再申請には以下の情報が必要です。依頼人より情報を受領してください。

各種情報	項目
申請者の情報	<ul style="list-style-type: none">• 氏名 (※)• 生年月日 (※)• 電話番号 (※)• メールアドレス (※)• 自宅/本人の住所 (※)• 書類発送先の住所 (※)• 顔写真 (※) ※自動補完可能な項目はシステムが自動補完
技能証明合格証明書番号等	<ul style="list-style-type: none">• 技能証明合格証明書番号 (新規申請、限定変更申請の場合)• 更新講習修了証明書番号 (更新申請の場合)
技能証明に関する情報等	<ul style="list-style-type: none">• 申請資格種別(一等、二等)• 機体の種類(回転翼航空機、等)• 申請限定種別(夜間飛行、等)• 拒否に関する条件• 欠格事由の情報• 添付ファイル(技能証明合格証明書、更新講習修了証明書等)
その他	<ul style="list-style-type: none">• 委任状

04.代理人による技能証明申請の再申請のステップ

ドローン情報基盤システムで以下のステップで再申請を実施します。

代理人による技能証明申請の再申請を開始

Step1 : ドローン情報基盤システムにログインする

代理人のログインID、パスワードを入力し、ドローン情報基盤システムにログインします。

Step2 : 申請状況を確認する

メインメニューで「代理人として技能証明申請を行う」の「申請状況確認/取下げ/支払い」のボタンを選択します。

Step3 : 再申請する申請手続きを選ぶ

依頼人アカウントを選択し、申請状況一覧の中から再申請する申請手続きを選び、「再申請」のボタンを押します。

Step4 : 申請内容を修正する

「申請者情報」「合格情報」「その他情報」を修正します。

Step5 : 再申請する

申請内容に誤りが無ければ再申請を実行します。

Step6 : 到達確認をする（依頼人による操作）

依頼人の方へ確認のメールが送付されるので、依頼人にてメールを開いて到達確認を行います。

代理人による技能証明申請の再申請が完了

申請者のメールアドレスにメールが通知されます。

05.Step1 : ドローン情報基盤システムにログインする (1/3)



DIPS2.0 [トップページ](https://www.ossportal.dips.mlit.go.jp/portal/top/) にアクセスします。

(<https://www.ossportal.dips.mlit.go.jp/portal/top/>)

ログインボタンを押します。



ログインページで、アカウントを開設された際のIDとパスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押します。

注意事項！

ログインするにはドローン情報基盤システムのアカウントが必要です。アカウントを開設されていない方は先にアカウントの開設をしてください。

※ログインIDは英字3文字+数字6文字のものです。
(例) ABC123456

05.Step1 : ドローン情報基盤システムにログインする (2/3)



ログインに成功すると、「ドローン情報基盤システム2.0」のポータル画面の右上に登録されたアカウントの氏名が表示されます。



画面をスクロールし、「航空法に基づく無人航空機関係手続の一覧」にある、各種手続のボタンより該当する手続へ進んでください。

各種手続のボタンは次頁をご確認ください。

05.Step1 : ドローン情報基盤システムにログインする (3/3)

「航空法に基づく無人航空機関係手続の一覧」にある、各種手続のボタンはこちらになります。
各種手続きのボタンを押すと、個別手続きのトップページに遷移します。

特定飛行を行う場合の手続

特定飛行を行う場合の手続き

手順の確認 ▾



以下の特定飛行を行う場合は、事前に飛行の許可・承認を受ける必要があります。詳細は、[こちら \(航空局ホームページ\)](#)をご確認ください。

(特定飛行)

- ・空港等周辺、緊急用航空機、150m以上上空での飛行
- ・人口集中地区での飛行
- ・夜間飛行
- ・目視外飛行
- ・人又は物件から30m未満での飛行
- ・催し場所上空での飛行
- ・危険物の輸送
- ・物件投下



また、無人航空機を飛行させる前にあらかじめ、他の無人航空機の飛行計画や飛行禁止空域等の確認を行うとともに、自らの飛行計画を通報する必要があります。詳細は、[こちら \(航空局ホームページ\)](#)をご確認ください。

なお、事前に無人航空機の登録が必要ですので、お済みでない方は、「無人航空機の登録」を実施ください。

[飛行許可・承認申請へ](#)

[飛行計画の通報・確認へ](#)

無人航空機の登録手続

無人航空機の登録手続き

手順の確認 ▾



100g以上の機体が航空法の規制対象です。
登録されていない無人航空機を飛行させることはできません。申請した機体の登録記号が発着されたら、機体への登録記号の表示に加え、リモートID機能を搭載しなければなりません。

[無人航空機の登録申請へ](#)

無人航空機に関する事故発生時の手続

無人航空機に関する事故等発生時の手続

手順の確認 ▾



手続き

以下の事故等発生時においては、操縦者が国土交通大臣に事故等の内容の報告を行う必要があります。詳細は、[こちら \(航空局ホームページ\)](#)をご確認ください。

「事故」

- ・無人航空機による人の死傷（重傷以上の場合）
- ・第三者の所有する物件の損壊
- ・航空機との衝突又は接触

「重大インシデント」

- ・航空機との衝突又は接触のおそれがあったと認められるもの
- ・無人航空機による人の死傷（軽傷の場合）
- ・無人航空機の制御が不能となった事象
- ・無人航空機が発火した事象（飛行中に発生したものに限る）

[事故等の報告へ](#)

機体認証、技能証明の取得手続

機体認証、技能証明の取得手続き

手順の確認 ▾



第三者上空を補助者なしで目視外飛行を行う場合や一部特定飛行で許可・承認不要とするためには、機体認証を受けた無人航空機を技能証明を受けた操縦者が飛行させる必要があります。機体認証に関する詳細は[こちら \(航空局ホームページ\)](#)を、技能証明に関する詳細は[こちら \(航空局ホームページ\)](#)をご確認ください。

[機体認証の取得申請へ](#)

[技能証明の取得申請へ](#)

06.Step2 : 申請状況を確認する

技能証明メニュー

技能証明書の交付に伴う受験や申請に必要な情報を準備する

技能証明申請者番号の取得

技能証明の各種申請にて使用する技能証明申請者番号を取得することができます。技能証明申請者番号に登録された情報（本人の氏名、本人の住所、顔写真等）を受験や各種申請にて使用します。番号の取得には本人確認書類が必要です。**※16歳未満の方は申請できません。**

技能証明申請者番号の登録情報確認/変更

技能証明申請者番号に登録されている情報（本人の氏名、本人の住所、顔写真等）を変更できます。一部の情報の変更には本人確認書類が必要です。



代理人として技能証明申請を行う

代理人パスワードの入力

代理人の設定を行います。事前に依頼人からの代理人パスワード発行が必要です。

申請状況確認/取下げ/支払い

代理人として、現在手続中の技能証明申請の状況の確認、および過去の申請情報履歴の照会を行います。

技能証明申請者番号の取得

代理人として、技能証明申請者番号の取得を行います。取得には、本人確認書類、委任状が必要です。

技能証明申請者番号の登録情報確認/変更

代理人として、技能証明申請者に登録される情報（本人の氏名、本人の住所、顔写真等）を変更します。変更には、委任状が必要です。

技能証明書の新規交付

新たに一等無人航空機操縦士、および二等無人航空機操縦士の技能証明書の交付依頼ができます。初めて申請する場合は、事前に技能証明申請者番号の取得が必要です。また、申請時に技能証明合格証明書の添付が必要となります。

技能証明書の限定変更

代理人として、技能証明書の限定項目変更（限定解除）の申請を行います。変更には、委任状が必要です。

技能証明メニューのページで、「代理人として技能証明申請を行う」の見出しの中にある「申請状況確認/取下げ/支払い」ボタンを押します。

07.Step3 : 再申請する申請手続きを選ぶ (1/2)

依頼人アカウント 選択

代理人申請対象の依頼人を選択してください。なお、代理人設定が完了していない場合は選択不可となります。
事前に「代理人の設定」メニューより代理人設定を行ってください。
選択後、表示されている依頼人の情報に間違いがないことをご確認のうえ、「次へ進む」を押下してください。

依頼人選択

依頼人に関する情報

氏名	<input type="text"/>
フリガナ	<input type="text"/>
生年月日	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>
メールアドレス	<input type="text"/>

依頼人アカウントを選択し、「次へ進む」ボタンを押してください。

※ 依頼人が2人以上いる場合にのみ、依頼人アカウントの選択が必要になります。
設定した依頼人が1人のみの場合、申請内容を確認してください。

07.Step3 : 再申請する申請手続きを選ぶ (2/2)

申請状況一覧

現在申請中の一覧が表示されています。

なお、申請内容が申請状況一覧に反映されるまでに時間がかかる場合があります。

「詳細」ボタンを押すと、申請状況の詳細を確認することができます。

「支払選択」ボタンを押すと、手数料や登録免許税の支払いを行うことができます。

「取下げ」ボタンを押すと、申請状況の詳細を確認した上で、申請を取り下げることができます。

「再申請」ボタンを押すと、申請内容を修正し、再申請を行うことができます。

申請受付番号 申請種別 申請状況

検索

申請日	申請受付番号	申請種別	申請状況	詳細	取下げ・再申請	支払選択
■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	詳細	再申請	

戻る

申請内容を確認し、再申請を行います。

「申請受付番号」、「申請種別」、「申請状況」から検索することができます。

「申請状況」欄で申請状況を確認できます。

再申請する場合は、再申請する申請手続きの「再申請」ボタンを押します。

08.Step4 : 申請内容を修正する (1/2)

申請者／合格情報／その他情報確認

入力した情報を確認の上、申請してください。

入力内容に誤りがある場合は各情報下部にある「修正」ボタンを押下し訂正してください。

申請者に関する情報

氏名

フリガナ

氏名(英字)

生年月日

電話番号

メールアドレス

自宅/本人の住所

講習修了証明書1

講習修了証明書2

講習修了証明書3

講習修了証明書4

技能証明合格書に関する
情報を修正

※新規申請の再申請を例に記載します。各種申請種別に応じて表示内容は異なります。

申請状況一覧画面の「再申請」ボタンを押すと「申請者/合格情報/その他情報確認」画面が表示されます。

「技能証明合格書に関する情報を修正」ボタン、「拒否条件の修正」ボタン、「欠格事由の情報」ボタン、「その他の修正」ボタンを押すことで、各情報を修正することができます。

08.Step4 : 申請内容を修正する (2/2)

合格情報入力

今回の申請に使用する技能証明合格証明書番号をプルダウンより選択してください。
「技能証明合格証明書に関する情報」の+ボタンを押下し開くことで技能証明合格証明書番号に紐づく技能証明合格証明書の情報、および講習
修了証明書の情報を確認することができます。

技能証明合格証明書番号

技能証明合格証明書番号 ⓘ

技能証明に関する情報

入力した技能証明合格証明書番号にもとづき、申請対象となる区分および種類の限定 機体の種類を以下に示しています。

■ 区分：二等

種類の限定 :

飛行方法の限定 :

条件等



戻る

訂正完了

各「修正」ボタンを押すことで、入力画面が表示されます。

各項目を修正後、「訂正完了」ボタンを押すことで、入力内容を確定することができます。

09.Step5 : 再申請する (1/2)

申請者／合格情報／その他情報確認

入力した情報を確認の上、申請してください。

入力内容に誤りがある場合は各情報下部にある「修正」ボタンを押下し訂正してください。

申請者に関する情報

氏名

フリガナ

氏名 (英字)

生年月日

電話番号



その他の情報

備考

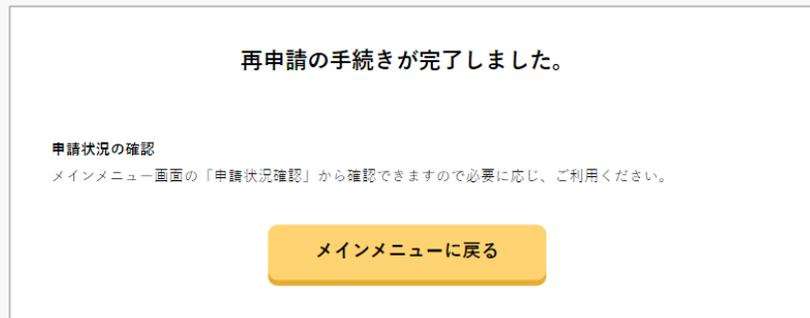
その他の修正

戻る

再申請

修正後、「申請者／合格情報／その他情報確認」画面の下部にある「再申請」ボタンを押すことで、再申請を確定することができます。

09.Step5 : 再申請する (2/2)



登録した依頼人のメールアドレスに確認用メールが送信される旨のダイアログが表示されるので、問題が無ければ「OK」ボタンを押します。

「OK」ボタンを押すと、登録した依頼人のメールアドレスに「各種手続き確認のお知らせ」メールが送信されます。依頼人にてメールに記載されたURLをクリックされますと正式に申請が受け付けられ、審査が開始します。

注意事項！

到達確認メールのURLには有効期限（1ヶ月）があります。依頼人にて期限内にURLをクリックされなかった場合は、再度申請をやり直していただく必要がございます。

10.Step6 : 到達確認をする※依頼人による操作

※Step9は依頼人による操作となります。

※このメールはドローン情報基盤システムをご利用されている方に自動配信しております。
※このメールアドレスへの返信はできません。

■■■■様

ドローン情報基盤システムをご利用いただきありがとうございます。

このメールは代理人による技能証明の各種手続きについて不正な手続きが行われていないかを確認するためのメールです。
このまま代理人による手続きを進めても良い場合は、以下の URL を押してメールアドレスの認証を完了してください。

<https://~>

依頼人にて到達確認のメールを開き、メールの宛先を確認します。宛先が申請者本人であり申請手続きを進めて問題ない場合は到達確認用のURLを押します。

メールのURLを押すとメールアドレスの認証が完了しますので、認証完了と出ているブラウザを閉じてください。

認証完了

Authentication completed

メールアドレスの認証を確認しました。
代理人に認証が完了した旨の連絡をお願いします。

ブラウザの×ボタンで画面を閉じてください。
The e-mail address has been authenticated.
Notify the agent of the completion of authentication.

Close the screen with the x button of the browser.